

◆ 総合的な探究 (6 月)

6 月 12 日 (水) の 5・6 校時に総合的な探究の時間が行われました。各学年での取り組みは以下の通り：

○1 学年

☆国文科・普通科：「働くって何だろう？」・職業研究

これからも続いていくキャリア教育の一環として、また 12 月に行われるインターンシップへ向けて、その下準備としての職業研究等が行われました。

☆理数科：SS リテラシー (理数リテラシー)

SS リテラシーでは、理科においてはどのような視点を持って研究に取り組めば良いのかを実感させる化学分野のワークショップと有効数字やばらつきなどのデータの取り扱いについて学習しました。また、数学では客観的なデータをどのように表現すれば良いのかを考える統計的な内容の研修が行われました。



○2 学年

探究学習④ 課題解決型グループ学習 発表会

5 月の総合的な探究の時間で作成したポスターを用いた発表会が行われました。各クラスで、まずポスターセッションを行い、そこで色々な質問を受けながら自分たちの意見をブラッシュアップし、次にクラス全体に対してプレゼンテーションを行う、というスタイルで実施されました。各グループとも沖縄の抱える問題の 1 つに焦点を当て、生徒自身の視点から解決策を模索していてとても良い発表が数多く行われていました。



○3 学年

自己理解 沖縄の歴史・文化について ～あしもとを見つめ直そう～

元沖縄県教育庁文化財課長 萩尾俊章氏を講師にお迎えして、上記タイトルで講話をしていただきました。

生徒の感想

沖縄県民だけれども知らなかった沖縄の歴史を知ることができ、沖縄により興味を持つことができた。

これから県外、国外に飛び出してゆく私たちが沖縄の歴史を発信していく為にも今からでも少しずつ勉強していき、教養を深めていきたい。

